

(株)三越伊勢丹ホールディングス(国内百貨店事業)売上速報(2018年 12月)



2019年1月4日

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	4月-12月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	100.1%	102.6%
三越日本橋本店 店頭	95.3%	98.8%
三越銀座店	99.8%	105.3%
伊勢丹立川店	98.6%	101.3%
伊勢丹浦和店	101.1%	100.2%
伊勢丹相模原店	95.1%	96.1%
伊勢丹府中店	93.2%	93.6%

会社名	前年比	4月-12月累計
札幌丸井三越	99.1%	99.6%
函館丸井今井	94.7%	95.1%
仙台三越	97.7%	97.5%
新潟三越伊勢丹	97.1%	98.6%
静岡伊勢丹	95.1%	95.6%
名古屋三越	99.0%	102.9%
広島三越	97.3%	94.3%
高松三越	95.7%	99.2%
松山三越	98.8%	95.9%
岩田屋三越	98.6%	99.5%

三越伊勢丹 計	96.0%	98.8%
既存店 計 ※1	98.8%	101.7%

※1 首都圏三越伊勢丹 既存店計(伊勢丹松戸店除く)

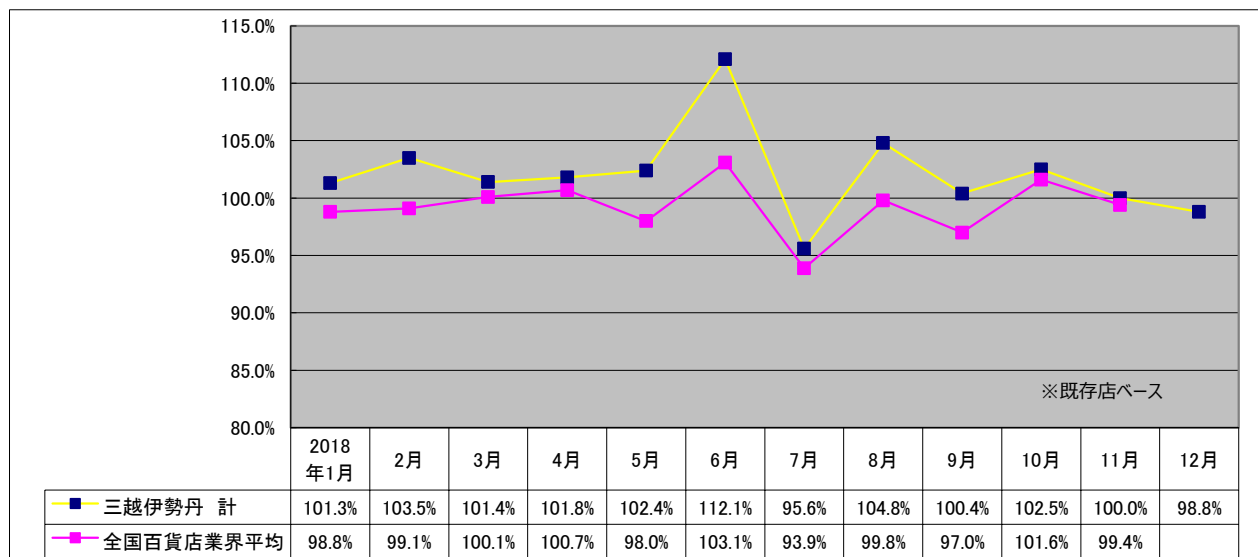
国内グループ百貨店 計	98.1%	99.2%
-------------	-------	-------

国内百貨店 計	96.8%	98.9%
既存店 計 ※2	98.5%	100.7%

※2 国内百貨店 既存店計(伊勢丹松戸店除く)

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。



概況

- 例年と比較して前半の気温が高く、主力の冬物アイテムが軒並み苦戦。気温が例年並みに下がった後半から月末にかけて基幹店ではコートが2ケタ増と伸長したが、翌月にセールを控えていることから一部で買い控えも見られ、国内百貨店の既存店、首都圏三越伊勢丹の既存店共に前年実績を下回る。
- 基幹店や大都市圏を中心にラグジュアリーブランドは好調を維持。衣料品、雑貨共に伸長した。
- 一部店舗では鈍化がみえるものの、免税売上全体は堅調に推移。ラグジュアリーブランドの衣料品や雑貨、化粧品への関心が引き続き高い。

本件に関するお問合せは
三越伊勢丹ホールディングス 総務部 広報・株式ディビジョン までお願いいたします。
TEL : 03-6205-6003 FAX : 03-6205-6009